

議案第30号

平成30年度 新居浜市水道事業会計予算

平成30年度 新居浜市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 平成30年度新居浜市水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数	54,990 戸
(2) 年間給水量	13,249,414 m ³
1日平均給水量	36,300 m ³
(3) 建設改良事業	1,664,911 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 水道事業収益	2,127,812 千円
第1項 営業収益	1,622,355 千円
第2項 営業外収益	505,447 千円
第3項 特別利益	10 千円

支 出

第1款 水道事業費用	1,829,142 千円
第1項 営業費用	1,688,151 千円
第2項 営業外費用	131,910 千円
第3項 特別損失	6,081 千円
第4項 予備費	3,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 1,077,736千円は、過年度分損益勘定留保資金 152,300千円、当年度分損益勘定留保資金 469,085千円、減債積立金 200,000千円、建設改良積立金 150,000千円及び当年度分消費税資本的収支調整額 106,351千円で補填するものとする。)

収 入

第1款 資本的収入	945,289 千円
第1項 企業債	800,000 千円
第2項 分担金	145,289 千円

支 出

第1款 資本的支出	2,023,025 千円
第1項 建設改良費	1,664,911 千円
第2項 企業債償還金	358,114 千円

(継続費)

第5条 継続費の総額及び年割額は、次のとおりと定める。

款	項	事業名	総額(千円)	年度	年割額(千円)
資本的支出	建設改良費	総合防災拠点施設建設事業	807,680	29	117,022
				30	495,622
				31	195,036
				計	807,680

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
上水道事業	千円 800,000	(1)借入先 政府その他 (2)借入方法 普通貸借又は証券発行 (3)借入時期 平成30年度 ただし、事業又は財政並びに融資機関の都合により起債前借り又は翌年度に繰越し借入れすることができる。	年 4.0 %	借入先の融資条件による。 ただし、必要に応じ、据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは繰上償還又は低利に借換えることができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用の相互間 20,000 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費の金額に若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 359,538 千円

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、25,000千円と定める。

平成30年2月20日提出

新居浜市長 石川 勝行